

プラザ催しなど	●
ボランティア・市民活動団体催して 市民活動センターで行われるもの	▲
市内の他の場所で行われるもの	■
ぼらぶら休業日	■

日	曜日	催し物	
1	金	高齢者ボランティアポイント研修会	●
2	土	みきおもちゃ病院 パソコン定期相談	▲
3	日	人権書道きらきら みき人形劇まつり	▲
4	月	コミュニケーションマージャン体験会	▲
5	火		
6	水	さくら草の会 交流会	▲
7	木		
8	金	高齢者ボランティアポイント説明会	●
9	土		
10	日		
11	月	コミュニケーションマージャン体験会	▲
12	火		
13	水		
14	木		
15	金	高齢者ボランティアポイント説明会 みきおもちゃ病院	●
16	土	パソコン定期相談	▲
17	日	伴走・伴歩ボランティア養成講座	●
18	月	Happiness ♪公開練習 コミュニケーションマージャン体験会	▲
19	火		
20	水	さくら草の会 交流会	▲
21	木	市民活動センター休館日	
22	金	高齢者ボランティアポイント説明会	●
23	土	チャレンジャー きょうだい会 ふたつばクローバー	▲
24	日		
25	月	コミュニケーションマージャン体験会	▲
26	火		
27	水		
28	木		
29	金	高齢者ボランティアポイント説明会	●
30	土		
31	日		

令和5年度 みき人形劇まつり
人形劇団 どむならん
にんぎょうげき「いかりのギョーザ」

『ほとんど活動ができなかったコロナ禍を乗り越えた今、「人形劇の魅力」を子ども達に体験してもらい、改めて三木に人形劇の文化を根付かせたい。』
そんな想いで共感ファンに参加したみき人形劇の会。たくさんの方からの共感を得て、プロの人形劇の公演を行います！

- 日 時：3月3日④
10:30～11:30 (開場 10:15)
- 会 場：三木市立市民活動センター (3階 大会議室)
- 入場料：無料 (申込不要)
- 問合せ先：ボランティア活動プラザみき ☎ 83-0090

伴走伴歩ボランティア養成講座

閉じこもりがちで視覚に障害がある方と「伴走ひも」を使って歩いたり・走ったりすることで、健康づくりや余暇活動の機会づくりを行うボランティア養成を目的に講座を開催します。

- 日 時：3月17日④
13:00～15:00
- 場 所：三木市立市民活動センター
- 参加費：無料
- 申込先：ボランティア活動プラザみき ☎ 83-0090

楽しく Tea time を過ごしませんか？
きょうだいかい ふたつばクローバー

障がいのあるきょうだいをおもちの方のきょうだい会。同じようでも一人一人思いがちがうから…
皆それぞれの気持ちを話しましょう。

- 日 時：奇数月第4土曜日
3月23日④ 17:00～18:30
- 会 場：三木市立市民活動センター
- 参加費：100円/人
- 問合せ先：ボランティア活動プラザみき ☎ 83-0090

ボランティア・市民活動情報
マガジン

(発行) 三木市社会福祉協議会
ボランティア活動プラザみき
〒673-0403
三木市末広 1-6-46
(市民活動センター内)
TEL 0794-83-0090
Fax 0794-82-6666
e-Mail mvsc@miki.or.jp

ボランティア・市民活動者のための活動応援情報

ボランティア・市民活動情報「マガジン」は、ボランティア活動プラザみきのホームページからでもご覧いただけます



ボランティア活動中の
事故に備えた

3月11日月より 受付開始!

令和6年度
ボランティア
保険・共済

- 全国ボランティア活動保険
基本プラン 350円/人
天災・地震補償プラン 500円/人

[補償期間]
R6.4.1～R7.3.31
(途中加入の場合は、申込日の翌日～)

- 兵庫県ボランティア・市民活動災害共済
ボランティア・市民活動災害共済 500円/人
ボランティア・市民活動災害共済(天災プラン) 600円/人

安心・安全な活動のために、ぜひご加入を!

ボランティア保険とは…
ボランティア活動中に他人にケガをさせたり、他人の財物を破損させたことによる損害賠償問題が生じた場合や、ボランティア活動中の事故により本人がケガなどをした場合の損害を補償する保険です。



- ボランティア活動前後の移動中の事故等も補償されます!
- 比較的安価な掛金で、安心して1年間の活動ができます!
- 「自発的な意思に基づき、他人や社会に貢献することを目的とした日本国内における無償の活動」であれば、複数の活動をされていても、1回の申込でOK!

前年度からの変更点は?

全 全国ボランティア活動保険の加入プランから「特定感染症重点プラン」が削除されました。

基本プラン/天災・地震補償プランで補償される特定感染症についても、10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

県 兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の「死亡・後遺障害」の補償金額が減額されました。

< ボランティア・市民活動災害共済 >	
-【R5年度】16,200千円-	
【R6年度】11,600千円	↓ DOWN
< ボランティア・市民活動災害共済(天災プラン) >	
-【R5年度】9,400千円-	
【R6年度】7,000千円	↓ DOWN

【問合せ先】 ボランティア活動プラザみき ☎ 0794-83-0090

共感する活動を直接応援できる寄付のしくみ
みきボランティア活動応援 共感ファンド

応募団体募集!
3/15(金)まで

支援を求める人と支援先の「つなぎ目」づくりを目指して ～多様な団体の力合わせて取り組む不登校・ひきこもり支援～

ボラ・プラみきの アクション・レポート (45) ～市民のチカラ～

◆ ひきこもりのご本人・ご家族のおしゃべり会を開催

「ひきこもり」とは、さまざまな要因によって社会参加の場が狭まり、家族以外の人との交流をほとんどせず、長期間自宅にひきこもっている状態をいいます。昨年3月に発表された内閣府の調査結果では、全国で約146万人がひきこもりの状態にあると推計されており、ひきこもりの長期化に伴う社会的孤立や困窮の問題が深刻化しています。

三木市では、令和3年度に不登校やひきこもりの方やその家族の相談や居場所づくりに取り組む多様な団体の協働ネットワーク「三木市不登校・ひきこもり支援ネットワークほっぷ☆すてっぷ」が発足しました。共通する課題の解決に向けた取組を展開しています。今回、その取組の一つとして、「ひきこもりのご本人と家族のおしゃべり会」と題した集いを企画し、参加者を呼びかけました。

◆ 当事者の生の声から見てきたこと

2月4日に開催されたおしゃべり会では、ひきこもりに悩むご本人やご家族が9名参加されました。前半にひきこもりの娘と暮らす方の経験談、後半にほっぷ☆すてっぷのメンバーも交えた座談会を実施。座談会では、親亡き後の子どもの生活に対する不安や制度やサービスの対象に該当せず支援が得られない苦しみなど、それぞれの状況や悲痛な胸の内を話し合いました。同じ悩みや感情を分かち合う中で、解決の糸口が垣間見える場面もあり、来た時よりも表情が和らいだ参加者もありました。

「やっと思いを話せる場があった。」という参加者の声がある一方、「もっと同世代の人と話がしたかった。」と、期待していた場と違ったという本音を聞くことができました。ご本人の年代やひきこもりの背景、抱える問題などに応じた多様な支援の必要性など、今後のほっぷ☆すてっぷの取組の課題も見えてきました。

ひきこもり支援に取り組んでいても、実際に支援を必要とする方とつながる機会は限られています。また、つながることができても、ご本人の想いや本音を聞くことは難しいのが現状です。今回ご本人やご家族の生の声を聞くことができたことで、当事者の視点に立った支援のあり方について改めて考える機会になりました。

◆ 多様な「つなぎ目」づくりを目指して

支援を必要とする人と支援先がつながるには、「つなぎ目」の役割がとても重要となります。現在、ほっぷ☆すてっぷでは不登校やひきこもりの方やその家族と居場所や相談等に取り組む支援機関との「つなぎ目」づくりとして、点にする支援機関の情報を集約したものを掲載するなど、ホームページのリニューアルにも取り組んでいます。

ホームページは、支援を必要とする人が情報を受け取りやすい環境づくりのツールですが、つなぎ目となるのは、ツールだけではありません。学校関係者や専門職、地域住民などの身近な支援者は、必要な人に情報を届ける貴重なつなぎ目です。さらに、ご本人やご家族が支援先につながる一歩を踏み出せるよう、背中を押す存在となることで、「つなぎ目」としての役割がより充実するのではないのでしょうか。

一人でも多くの方が支援を求める人と支援先をつなぐ役割を發揮し、悩みや生きづらさを抱える人の暮らしの豊かさにつながる機会づくりを展開するほっぷ☆すてっぷのこれからの活動に期待が高まります。



三木市 不登校・ひきこもり支援ネットワーク ほっぷ☆すてっぷ ホームページはこちら
【URL】 <https://hikikomorinetworkm.wixsite.com/hopstep>



助成金情報

助成金等名称 〔申請等期日・期間〕	助成内容	問合せ・申込先
やさしさにありがとう ひょうごプロジェクト 第8回助成団体募集 〔募集期間〕 令和6年2月7日～ 5月22日	地域の社会的課題の解決に向けて取り組む市民団体を、賛同企業・コープこうべとともに応援していく助成制度です。 〔助成の要件〕 兵庫県内で公益的な活動を行うNPO法人、ボランティアグループ、一般社団法人、その他 〔助成内容〕 地域の課題解決事業 人と人が助け合い、支え合い、誰もが安心して地域の中で暮らせるように、取り組む活動を助成 〔助成金額〕 1団体 上限50万円 〔オンライン説明会〕 第1回 3月8日(金) 15:00～15:45 第2回 4月9日(火) 11:00～11:45	(公財) コープともしび ボランティア振興財団 〒658-0081 神戸市東灘区田中町5 丁目3-20 生活文化 センター西館2階 TEL: 078-412-3930 FAX: 078-412-3871 ※募集要項、申請書は ホームページからダウン ロードできます。 https://www.tomoshibi-found.or.jp/

お忘れ
ない
ですか?

令和5年度 県民ボランティア活動助成〔交付申請〕

エントリー（事前申請）が受理されたグループ・団体は、申請条件が整いましたら、交付申請書兼請求書をご提出ください。

《申請条件》令和5年4月1日～令和6年3月31日の間で、次の条件を満たしていること。

- 12日以上（活動（事業））を実施
- 4万円（税込金額）以上の対象経費の支出

提出期日：令和6年4月1日

登録者
募集中

三木市高齢者ボランティアポイント事業

この事業は、高齢者の自発的な介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献や社会参加活動をする中で、自身の介護予防につながり、より元気にイキイキとした地域社会になることを目的としています。説明会を随時実施しておりますので、興味・関心のある方は気軽にご参加ください。

《特徴》1時間の活動に対して、1ポイントが付与されます。
※1日の上限は2ポイントまでになります。

《対象者》三木市在住の65歳以上の方
《活動場所》三木市内の指定された福祉施設

高齢者ボランティア
ポイント事業
説明会

- 日時：毎週金曜日 9:00～10:00
- 場所：三木市立市民活動センター

1ポイント = 100円
として活動交付金
申請ができます

活動内容

- 洗濯物の整理
- 施設行事の手伝い
- 食事の配膳、下膳の補助
- 清掃
- 利用者の話し相手
- ゴミだし
- 喫茶運営等の手伝い
- 入浴後のドライヤーかけ等の補助
- 将棋・囲碁など、ゲームの相手
- その他

活動者
募集中

共に助け合う“共助の送迎活動”

ありがとう送迎 送迎ボランティア

高齢や身体の障がい等によって自力での歩行が困難な方を対象に、リフト付き福祉車両を使って送迎支援をしています。

《活動内容》リフト付き福祉車両の操作・運転
《活動日》月曜日から金曜日（祝日除く）のうち、自分が活動できる日
《活動時間》基本的に午前9時から午後4時頃

☆普通免許で運転できます！
☆ご安心ください！講習会あります



上記の問合せについては、ボランティア活動プラザみき（83-0090）まで